

2019 年度

授業概要

科目名	精神障害治療学Ⅱ					授業の種類	講義	必修・選択	必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	2年 後期
【授業の目的・ねらい】 精神障害領域における作業療法を学ぶ									
【実務者経験】 作業療法士として精神科病院に勤務、精神科領域での臨床に従事。									
【授業全体の内容の概要】 疾患ごとに作業療法の方法論を理解する									
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 精神障害と作業療法との関係を述べるができる									
回数	講義内容								準備物(教材)
1	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.2)								教科書
2	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.2)								教科書
3	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.2)								教科書
4	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.3)								教科書
5	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.3)								教科書
6	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.4)								教科書
7	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.4)								教科書
8	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.5)								教科書
9	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.5)								教科書
10	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.6)								教科書
11	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.6)								教科書
12	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.7)								教科書
13	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.7)								教科書
14	8. 精神認知系作業療法の理論・モデル・関連療法 (8.1-8.4)								教科書
15	まとめ								教科書、配布資料
定期筆記試験									
【使用教科書・教材・参考書】 山根寛著/精神障害と作業療法新版（三輪書店）									
【準備学習・時間外学習】 精神医学で学んだ症候や疾患を前提にの学修を行いますので、十分に精神医学で学んだことは復習しておいてください。									
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。									